



2025 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 雪 印 メ グ ミ ル ク 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 佐 藤 雅 俊
(コード番号 2270 東証プライム・札証)
問 合 せ 先 広 報 IR 部 長 左 柄 正 典
(TEL 03-3226-2124)

チーズ増産に向けた設備投資に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、チーズ増産に向けた設備投資をすることを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 目的

当社は、今期より始まる新経営計画である「Next Design 2030」において、新たな発想を基に生産体制を進化させ、乳の価値と需給構造の転換を目指しています。

この計画の第一弾として、なかしべつ工場での新たなチーズの増産と、チーズ製造時に発生するホエイのパウダー化のための設備更新を決定いたしました。また、阿見工場では、北海道産チーズを原料とした新たなチーズの増産に向けた設備投資も行います。

100周年を迎えたいま、乳製品工場の新機軸とする本投資によって、国内生乳需給上のFAT・SNFのアンバランス課題の解消に貢献し、「食の持続性の実現」と事業成長による「企業価値の向上」の両立を図ります。

FAT（脂肪分：バターなど）、SNF（無脂乳固形分：脱脂粉乳やチーズなど）

2. 投資概要

（1）高付加価値チーズの生産を可能とする新技術の導入

当社の強みであるチーズ市場でのプレゼンスをさらに高めるため、これまでに蓄積した製造ノウハウと新技術を組み合わせた新たな高付加価値チーズの製造設備を導入します。

（2）粉乳設備の能力増強

将来の乳需給に柔軟に対応できるように、粉乳設備の能力を既存の約3倍に拡大します。また、デジタル化や省人化設備を活用し、生産効率の大幅な向上を図ります。

(3) 環境負荷低減

最新技術によるエネルギーの効率化を通じて、大幅な環境負荷低減を目指します。

【なかしべつ工場】

項 目	内 容
住所	北海道標津郡中標津町丸山 2-9
投資額	約 460 億円
設備投資の内容	チーズ製造設備・粉乳設備・排水処理設備・事務厚生設備等
最大生乳処理能力	約 300,000t/年
生産品目	チーズ・ホエイパウダー等
工事着工予定	2026 年 5 月
稼動開始予定	2028 年度上期より順次

【阿見工場】

項 目	内 容
住所	茨城県稲敷郡阿見町星の里 22
投資額	約 15 億円
設備投資の内容	チーズ製造設備等
チーズ増産量	約 1,000t/年
工事着工予定	2027 年 4 月
稼動開始予定	2028 年度上期

3 . 業績予想について

当該投資計画の決定による、当期の連結業績予想に与える影響は軽微です。

以上